

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 5月 16日
住 所 さいたま市北区別所町65-3
県内企業等の名称 株式会社永和想商トラスティ
代表者役職氏名 代表取締役 小島正嗣

株式会社永和想商トラスティ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は信頼できるものが集い、信頼できる企業を目指していくことで地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGs達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化や裏紙利用を推進し、コピー用紙の使用枚数を削減する。 <(現状値)2022年度の数値> コピー用紙使用枚数:171,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 5%削減
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進するため、街の美化活動への取り組みを行う。 <(現状値)2022年度の数値> 実施なし 実施活動0件、参加人数0人	<2030年に向けた指標> 4回/延べ人数 8人 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/延べ人数 4人
経済	ワークライフバランス実現のため、従業員の年次有給休暇取得率を向上させる。 <(現状値)2022年の数値> 平均有給休暇取得日数:8.6日/年	<2030年に向けた指標> 12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。